授業科目	介護概論					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	3	開講時期	後期
担当教員	中村　貴志						
授業概要	介護の対象である人間に対する総合的理解、また対象者と介護者との共生・共存の意義への理解、さらに高齢者・障害者への自立生活支援の実践活動を展開するために必要な基礎知識や理論について解説する。また、近年の保健・医療・福祉の動向と介護の諸問題について解説する。特に、本授業では認知症高齢者の介護を取り上げ、その現状と課題、実践例について紹介する。						
授業形態	講義				授業方法		

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1．　保健・医療・福祉の動向と現在の介護問題について理解する。（DP1-1、3-1） 2．　介護の理念、概念及び機能について理解する。（DP1-2） 3．　介護の展開過程について理解する。(DP1-2) 4．　認知症高齢者の介護について理解する。（DP1-2、2-1） 介護をめぐる保健・医療・福祉の動向、介護問題の現状、介護の理念と概要および認知症高齢者の介護について、基本的な内容を理解し、説明することができる。（DP1-1、1-2、2-1、3-1）
理想的レベル	標準的なレベルを達成したうえで、介護に関連する知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明することができる。また、栄養士という立場から、介護予防や要介護高齢者の支援にどのようなアプローチが可能なのか、修得した知識や技能をもとに発想し、応用することができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	90%	
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他	10%	授業に主体的に参加する、疑問点を質問する等の授業態度

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	NT21805J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習：該当部分の復習	4

授業計画

第 1 回	テーマ：保健・医療・福祉の動向と現在の介護問題① 近年、改正された介護保険制度、介護予防、地域密着型サービス等と取り上げながら、現在の介護問題について解説する。

第２回	テーマ：保健・医療・福祉の動向と現在の介護問題② 近年、行政が公表している統計資料をもとに、高齢者や障害者をめぐる保健・医療・福祉の動向について解説する。
第３回	テーマ：介護の理念、概念および機能 ノーマライゼーション、介護の理念や概念の変遷、機能について解説する。
第４回	テーマ：介護の展開過程 一般的な介護の展開過程と介護記録、WHO 国際生活機能分類及び高齢者や障害者を総合的に理解するための評価方法について解説する。
第５回	テーマ：認知症高齢者の理解と介護① 認知症に関する基本的な知識と評価方法について解説する。
第６回	テーマ：認知症高齢者の理解と介護② 具体的な実践例を取り上げ、認知症高齢者の総合的な評価と介護の展開過程について解説する。
第７回	テーマ：認知症高齢者の総合的な地域支援 認知症高齢者の総合的な地域支援をテーマに、認知症予防、グループホームケア、デイサービスなどにおけるこれからの認知症ケアのコンセプトや方向性について解説する。
第８回	テーマ：まとめ 本講義「介護概論」で取り上げた内容を振り返り、総括する。
テキスト	指定なし　　授業資料配布予定
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書：福祉士養成講座編集委員会　「介護福祉士養成講座　第３版　介護概論」　中央法規出版
課題に対するフィードバックの方法	小レポートを課した場合は、課題のポイントについて解説する。また、試験の内容については、授業の中で指示をする。
学生へのメッセージ・コメント	現在社会における重要なテーマの一つである介護問題を理解するには、様々な関連分野の動向も踏まえて、総合的なアプローチが必要と思います。自らの専門分野とともに、幅広く人間理解の学習に取り組んでください。

	図書館等を積極的に利用してみてください。また、新聞等に取り上げられた「高齢者」「障害者」「介護」に関する記事についても資料収集し、自らの問題としてとらえ、関心を寄せてほしいと思います。